

核融合エネルギーフォーラム会員各位

令和 3 年 9 月 8 日

プラズマ物理クラスター
定常運転・制御サブクラスター
世話人 藤田 隆明（名大）
世話人 林 伸彦（量研）

定常運転・制御サブクラスター会合
（令和 3 年度第 1 回）のご案内

平素より、核融合エネルギーフォーラムの活動にご協力いただきありがとうございます。

さて、プラズマ物理クラスターの定常運転・制御サブクラスターでは、ITER や JT-60SA の炉心プラズマや運転シナリオ、加熱・電流駆動システムに関して、LHD 等も含めた国内の実験及びモデリング研究を横断的に議論し、ITER や JT-60SA へ向けた我が国の主導性を高めて行くことを目的の一つとしています。

この度、特に関連する国内のトカマク実験研究について議論するため、令和 3 年度第 1 回会合を、核融合科学研究所共同研究「先進トカマク開発のための実験研究」研究会（代表：藤田隆明（名大）、世話人：笠原寛史（核融合研））と合同で開催することと致しました。

会合では以下の議論を行う予定です。まず、国際トカマク物理活動（ITPA）の「統合運転シナリオ」トピカル物理グループで進められている ITER の各運転シナリオや加熱・電流駆動システムに関する装置間比較実験、モデリング共同作業、関連研究に関する現状報告と議論を行います。また、大学等からの ITPA 活動への貢献や、本サブクラスター及び統合運転シナリオトピカルグループの今後の展望についても議論します。加えて、JT-60SA の状況や計画についての量研からの報告・紹介を受け、それらについての議論を行います。

以下に、開催要領を記します。皆様方のご参加、宜しくお願い致します。

記

日時：令和 3 年 10 月 5 日（火）9 時～17 時、6 日（水）9 時～17 時（予定）
（先進トカマク開発のための実験研究 研究会と合同開催）

会場：遠隔形式（参加予定者に別途案内）

予定議題：

- 1) ITPA 統合運転シナリオグループ活動の報告と次回 ITPA 会合への対応の議論
- 2) JT-60SA のコミッショニング状況の報告及び機器整備計画の紹介
- 3) JT-60SA における実験実施体制及び共同研究実施体制の紹介と議論
- 4) その他

○申込先

林 伸彦（量研、029-270-7350、hayashi.nobuhiko@qst.go.jp）

若月 琢馬（量研、029-270-7858、wakatsuki.takuma@qst.go.jp）

○参加申込締切：

令和 3 年 9 月 14 日（火）

・核融合エネルギーフォーラム会員のみが参加可能です。事前登録（申込）を必ずお願いします。

・本会合の議事内容、録音、録画ならびに発表資料等の公開はご遠慮下さい。

・本会合で講演や発表などを希望される方は、タイトルや要旨を添えてお申し込み下さい。但し、時間の制約などご希望に添えないこともありますので、予めご了承下さい。

・コメント等がありましたら、参加申込書の該当欄にご記入下さい。

※申し込み・問い合わせとも、核融合エネルギーフォーラム事務局ではありません。ご注意ください！

----- 参加申込書 -----

定常運転・制御サブクラスター会合
(令和3年度第1回)

氏 名：
会員 番号：
所属・職位：
住所・電話：
電子メール：
講演 希望： あり ・ なし
講演 題目：
コメント欄：

会合への参加はフォーラム会員に限らせて戴きます。入会ご希望の方は、
<https://www.fusion.qst.go.jp/fusion-energy-forum/>
にアクセスし、サイドメニュー「入会のご案内」をご覧ください。
入会に当たり会費及び入会費は不要です。

以上

核融合エネルギーフォーラム事務局
E-mail: fusion-energy-forum@qst.go.jp
FAX: 029-270-7468
